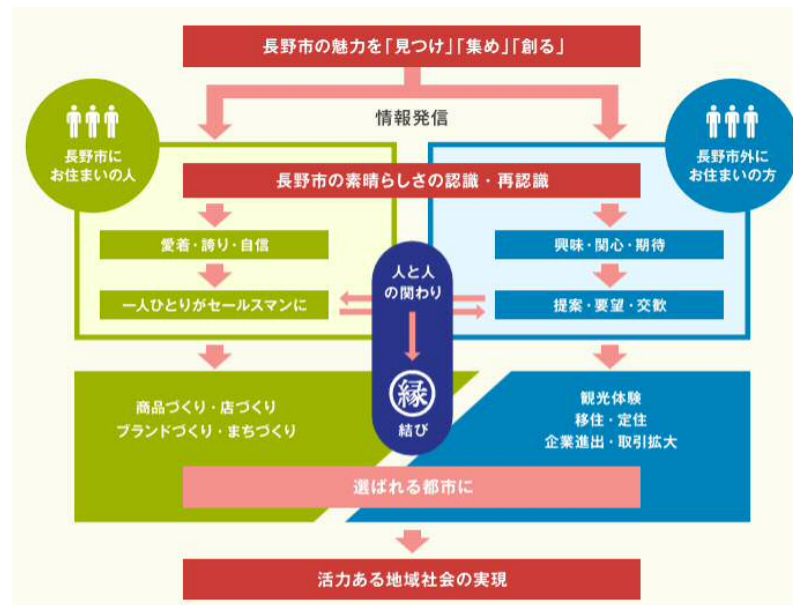


ながのシティプロモーションの 今後の方向性について（案）

1 事業の趣旨

魅力と活力に満ちた長野市を実現するため、長野市の魅力を掘り起こし、磨き上げ、市民をはじめ広く全国の人に知っていただき、「選ばれる都市」となることを目指して、「ながのシティプロモーション推進プラン」を平成25年1月に策定し、官民一体となった実行委員会を組織して「シティプロモーション」に取り組んでいる。



2 これまでの取組状況

シティプロモーションは、継続的に推進していくものであるが、事業の効果をあげるために、「ながのシティプロモーション推進プラン」では、短期的に取り組むことを重点事業として具体的に定め、個別事業を展開してきた。

※重点事業期間は、新幹線が延伸され、善光寺御開帳が開催される平成27(2015)年度まで。

■実行委員会の主な取組

(1) ながのシティプロモーション実行委員会を組織

「ながのシティプロモーション推進プラン」に基づき、地元関係機関、団体及び長野市の40団体が一体となって、本市の魅力を掘り起こし、磨き上げ、市民をはじめ広く全国に情報発信する事業等を展開。 ☞ オールながの で取り組む。

(2) 専用ホームページを開設・運営

市民の皆さんが本市の魅力を自慢に思うと同時に、訪れる方々の訪問意欲がわくような情報の収集・発信を実施。 ☞ 本市の魅力及び情報の総合窓口を目指す。

(3) キャッチフレーズ及びロゴマークを製作・管理

市民の皆さんや市内の各種団体、企業などが共有できる統一的な旗印として、キャッチフレーズ及びロゴマークを制作(使用料は無料)。商標登録を行い普及を図るとともに管理を行う。☞ 本市のブランド力を高める。

「ご縁」の趣旨は、善光寺御開帳期間中の来訪者をもてなすことを目的に実施された「日本一の門前町大縁日2015」に活用。

(4) プロモーションビデオの制作・活用

長野市暮らす人々の営みを通じて本市の魅力を伝えるプロモーションビデオを制作。

☞ 市民の皆さんにとっては、長野市の魅力の再認識に、市外の方々向けには本市への来訪意欲向上につながることを目指す。

私たちが暮らし、学び、働き、夢を育むこの長野で、あなたと逢いたいー そんな想いを込めて、長野市に暮らす、長野市が大好きな人たち300名以上の方々が、『あなたに』を歌いつなぐ内容。

(5) 「長野の命水(めいすい)」(ナチュラルミネラルウォーター)を製造

本市の地下水をペットボトル詰め飲料(ナチュラルミネラルウォーター)として製造し、イベント等での提供や観光客等へ販売。

☞ 本市の豊かな自然と生活環境(水のおいしさ)をPR。

3 課 題

財政援助団体等監査における指摘事項（平成28年3月）

- (1) 実行委員会の運営や事業実施の実態については、市が費用を全額負担し、官民一体の組織ではあるものの行政主導で事業が展開され、実行委員会は、単なる承認機関となっている。
- (2) プロモーションの担い手となる各構成団体等においても、実行委員会が作成したキャッチフレーズ、ロゴマーク、プロモーションビデオ等のツールを有効に活用し、主体的にプロモーション事業を展開していく機運の醸成を図っていく必要がある。
- (3) 構成団体等が自ら担い手としてシティプロモーションに関わる仕組みを構築するためにも、費用負担を含めた今後の団体の在り方の検討が必要である。



実行委員会の見直しを検討する必要がある

4 今後の方向性（案）

初期段階（これまで）

長野市のブランド力を官民それぞれの立場で高めていくための共通のツールを、実行委員会が主体となって整備



第二段階（今後）

これまでの事業の成果（共通のツール管理等）をベースにして、市民・民間事業者による自発的な活動を促す仕組みを構築し推進

☞ 共通のプロモーションツールを活用して、それぞれの立場で市のブランド力向上につながる取組を実施していく。

◆ベースにするこれまでの事業の成果（イメージ）

- ①情報発信の基盤となる「専用ホームページ」の管理運営
- ②キャッチフレーズ及びロゴマークの管理
- ③プロモーションビデオの管理
- ④小学生向け魅力のリーフレットの製作
- ⑤絵葉書の製作

5 スケジュール

時期		実行委員会	長野市役所
5月	24日	実行委員会(総会) ※今年度事業承認・方向性検討承認	
		ワーキングチーム※を中心にあり方検討	推進本部幹事会を中心にあり方検討
		↓	↓
	秋		推進本部会議での検討・承認
	冬	実行委員会(総会)での検討・承認	
	新年度	新体制での事業展開	

※ワーキングチームメンバーは、長野商工会議所、長野青年会議所、南長野青年会議所、長野都市経営研究所、長野市農業公社、善光寺事務局、ながの観光コンベンションビューロー、清泉女学院大学から選出いただく予定